

第3回 新潟県地域糖尿病療養指導士 認定更新のためのスキルアップトレーニング

新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構
会長 八幡和明

～自己注射手技の留意点を理解し、患者説明に活かそう～

新春の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構では、糖尿病療養指導士を修得後の皆様のスキルアップとネットワークづくりを目的に後期研修を開催していきます。

第3回目は、～自己注射手技の留意点を理解し、患者説明に活かそう～をテーマに、より良い療養指導を考えていきたいと思っております。さまざまなインスリンやGLP-1受容体作動薬注入器があるなか、臨床では手技に関わるトラブルが血糖コントロールに影響することがあります。そのため療養指導のなかで、デバイスの特徴を押さえた上での正しい手技を修得しておくことは重要です。今回は、これらについて考える機会にしたいと思っております。

認定更新のための単位を取得できる研修会にもなっておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】平成25年3月10日（日）13:00～17:00

【場所】パストラル長岡 5階 末広の間

【住所】新潟県長岡市今朝白2丁目7-25 Tel 0258-35-1305

【会費】500円（LCDEの方は無料）

【定員100名】

12:30～13:00

受付

13:00～13:05

開会のあいさつ

新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構 会長

長岡中央総合病院 副院長・糖尿病センター長 八幡和明先生

13:05～14:30

【第1部】演習「実践！インスリン注入器に触れてみよう」

講師：新潟薬科大学薬学部 臨床薬学研究室 教授 朝倉俊成先生

14:30～14:45

休憩

14:45～16:50

【第2部】SGD「この患者さんの注射手技は問題ない？」

ファシリテーター：糖尿病看護認定看護師

長岡中央総合病院 丸山順子

燕労災病院 本宮みどり

済生会新潟第二病院 西山陽子

長岡赤十字病院 田井由子

新潟県立新発田病院 大瀧陽子

アドバイザー：新潟薬科大学薬学部 臨床薬学研究室 教授 朝倉俊成先生

16:50～17:00

閉会のあいさつ

新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構 会長

長岡中央総合病院 糖尿病センター 八幡和明先生

日本糖尿病療養指導士認定機構より「認定更新のための研修会」第2群1単位申請中

日本糖尿病教育・看護学会により「認定更新のための研修会」第1群単位申請中

新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構より「認定更新のための研修会」単位申請中

主催：新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構 共催：ノボ・ノルディスクファーマ株式会社